

24名の部員紹介



左から [3年] 庄司 開 楠多農業高等学校 生物 国際地域開発学科
[3年] 木崎 翔太 三本木農業高等学校 生物 食品ビジネス学科



左から [3年] 初田 理奈 昭和女子大学附属昭和高等学校 商 経営学科
[3年] 堀口 和希 高田学苑高等学校 生物 植物資源学科
[3年] 南保 隆人 明治大学付属中野八王子高等学校 生産 環境安全工学科



左から [3年] 串間 宏亮 志学館高等部 生物 獣医学科
[3年] 神林 夏実 土浦日大中等教育学校 生物 獣医学科



左から [3年] 柿澤小夜子 宮城第一高等学校 生物 動物資源学科
[3年] 榎 晃太郎 菊池農業高等学校 生物 植物資源学科



左から [2年] 折原 冬弥 静内農業高等学校 生物 植物資源学科
[2年] 辻崎 志穂 堺東高等学校 生物 獣医学科
[2年] 佐々木 愛 日大豊山女子高等学校 生物 動物資源学科



左から [2年] 森田 薫子 横浜隼人高等学校 短 生物資源学科
[2年] 山本 裕貴 東京農業大学第一高等学校 生物 食品ビジネス学科



左から [2年] 細村 勇哉 東京農業大学第三高等学校 生物 動物資源学科
[2年] 牧野 寛汰 安城農林高等学校 生物 植物資源学科
[2年] 千葉 俊郎 熊本農業高等学校 生物 動物資源学科



左から [1年] 筑後 優子 いすみ高等学校 生物 植物資源学科
[1年] 竹内 千夏 関東国際高等学校 商 商業学科



左から [1年] 山田 祥貴 安城農林高等学校 生物 植物資源学科
[1年] 高橋 一成 日大山形高等学校 生物 森林学科
[1年] 山本 ジョナ 聖パウロ学園高等学校 生物 獣医学科



左から [1年] 伊藤 菜里 土浦日大中等教育学校 生物 動物資源学科
[1年] 朝生 浩美 菊池農業高等学校 生物 国際地域開発学科

平成25年前期行事予定

- 1月**
20日 六会ホースショー (日本大学馬術部)
- 2月**
16日~17日 第33回スクーリングジャンプ&ドレッシング partI (JRA馬事公苑)
12日 全日本学生三大大会優勝祝賀会 (ホテルオークラ)
23日~24日 2月ホーストライアル (JRA馬事公苑)
- 3月**
2日~3日 第33回スクーリングジャンプ&ドレッシング partII (JRA馬事公苑)
9日~10日 第44回関東学生新人戦-OB戦 (JRA馬事公苑)
16日~17日 3月ホーストライアル (JRA馬事公苑)
23日~24日 第57回三獣馬術大会 (東京競馬場)
29日~31日 第66回関東学生春季馬術大会(パートI) 日立馬術競技大会 (JRA馬事公苑)
25日 卒業式 (日本武道館)
- 4月**
8日 入学式 (日本武道館)
12日~14日 関東学生春季馬術大会(パートII) 第50回東京都学生馬術競技大会 (JRA馬事公苑)
24日~25日 4月ホーストライアル (JRA馬事公苑)
- 5月**
3日~5日 JRAホースショー (JRA馬事公苑)
11日~12日 第66回国民体育大会・第40回東京都馬術大会 (JRA馬事公苑)
31日~6月2日 第34回全日本ヤング総合馬術大会 (JRA馬事公苑)
- 6月**
27日~30日 平成25年度 関東学生馬術三大大会 (JRA馬事公苑)

合宿所・馬場

〒252-0813
神奈川県藤沢市亀井野840
TEL:0466-81-0288
FAX:0466-81-8885
e-mail: nuet@msj.biglobe.ne.jp
web: http://www.nu-equestrian.com

日大馬術部 ブログ

「むっちゃん」をご存じですか?
大人気「むっちゃん」は日々更新中。六会の楽しい出来事がわかりますよ。ぜひご覧になって下さい!

You Tube 試合動画配信中
Facebook 更新中!

(編集担当) 川崎 長門、神林 夏実
皆様応援よろしくお願いします。

Nihon Univ. Equestrian Team

Vol.16 2013. Winter



勝つだけが全てのことではない 監督 諸岡 慶



全日本学生が終わりました。昨年度は、種目での団体優勝はありませんでしたが、今年は12年振りとなる馬場馬術競技、そして、2年振りとなる総合馬術競技を勝ち、2年連続での三種目総合優勝を成し遂げることができました。関係各位の皆様にはまずは御礼を申し上げる次第です。

ライバル校が不在の中、今大会は強い勝ち方をしなくてはならないと、6月の関東学生以後、常々言い続けてきました。結果は三種目のポイントの総計が1156点と私が見てきた中では、過去最多ではないかと思えます。出場した14人の内、重複して出ている選手もいますが、13人の選手が入賞と日大の存在感を充分アピールできたのではないかと思います。高樽は、チームをよく牽引し、主将としての責務を果たしました。柿澤も馬場での個人優勝、総合で2位、そして、ここまでやるとは思わなかった木崎の台頭が目立ちました。障害と総合の2種目で3位、と安定した成績を残し、優勝への大きな原動力となりました。ここに至るまでの部内での競争がより激しいものとなってい

たのが、今年の飛躍でもあろうと思えます。高樽と柿澤以外の人馬は抜けておらず、誰をどの馬で使うかと悩ませました。この拮抗した状態を打破して更なる成長に期待をするのと、来年は有力な新入生が入学することで、更なる部内での競争意識が働けばと願っています。

もう次を見据えた活動が始まっています。個々のレベルアップはもちろんのことですが、学生馬術で一番の大事なことは、この馬術を通じ、その生活の中で、様々な活動を通じ、人格形成を養うことです。ここに改めて趣を置いて、学生の指導をしていきたいと思えます。どうぞ皆様、来年もご声援の程よろしくお願いたします。

2年連続優勝を勝ち取るための日々

全日本学生馬術三大大会

「日大魂!!」大会初日主将高樽の掛け声とともに、部員全員で組まれた円陣の音が厩舎内に響き渡った。「完全優勝」それが今年の目標。前年度の優勝という大きなプレッシャーの中、馬場団体・総合団体・三種目総合団体優勝と前年度より2つ団体優勝のタイトルを増やすことが出来た。



今年、何としてもこれ以上の減点は抑えなければならぬ。皆で意識を高め合い臨んだ2走行目も減点が16と嵩み、団体成績は2位となった。個人で出場した3年木崎と桜春は1走行目でキレのある飛越で満点!! 個人優勝をかけた挑戦だ2走行目では惜しい1落下で個人3位、高樽と桜飛も減点4で個人4位となった。

3日目学生賞典馬場馬術競技では出場した4人馬全員が決勝に出場という好成績。馬場団体は2位と差をつけ12年ぶりの優勝を果たした。決勝の自由演技では4年ぶりにグラスアリーナで行われた。1走行目を終え3年柿澤と桜飛、串間と桜俊がともに減点8、4年主将高樽と桜飛が減点0で団体総合減点が16。団体優勝を獲得為

には、何としてもこれ以上の減点は抑えなければならぬ。皆で意識を高め合い臨んだ2走行目も減点が16と嵩み、団体成績は2位となった。個人で出場した3年木崎と桜春は1走行目でキレのある飛越で満点!! 個人優勝をかけた挑戦だ2走行目では惜しい1落下で個人3位、高樽と桜飛も減点4で個人4位となった。



技で上位につけた。翌日の耐久審査では前日の雨で足場が悪くなっていたが日大は大きな減点もなく、団体成績も1位をキープ。余力審査ではここまで暫定1位だった3年柿澤と桜鶴が2位と0.8点差とタイム減点すら許されない状況で惜しくも1落下の減点4で2位。3年木崎と桜勝は調教審査の減点を最後まで守り3位。3年串間と桜恋も余力審査で安定した走行を見せ4位。4年高樽とイベカは調教審査で上位に立つも、耐久審査でのタイム減点が響き5位となった。

2年連続三種目総合優勝を果たした本場にうれしい気持ちも味わえたのも、支えてくださった監督、コーチ、OB、OG、そのほかの大勢の方々のおかげである。いろいろな思いが詰まった全日本学生。これで終わりではないと円陣を組み気合いを入れ直した。調教審査では生憎の雨の中、全人馬とも安定した演

全日本学生馬術三大大会 2年連続三種目優勝

第62回全日本学生賞典障害飛越競技大会 **2位**
 第55回全日本学生賞典馬場馬術競技大会 **優勝**
 第55回全日本学生賞典総合馬術競技大会 **優勝**

全日本馬術女子選手権大会 柿澤 優勝




全日本学生賞典障害飛越競技 **桜飛 4位**
 全日本学生賞典馬場馬術競技 **桜絆 6位**
 全日本学生賞典総合馬術競技 **イベカ 5位**
 全日本学生馬術選手権大会 **3位**  **主将 4年 高樽 優也**

4年間で最後の集大成である全日本学生! 沢山の想いを込めて、部員全員が一丸となって試合に望みました。目標はもちろん去年に続いて、連覇のかかる三種目総合優勝!!
 全日本学生一日目。障害飛越競技では桜飛とパートナーで競技に望み、1走目は減点0! 自分にとっても初めての経験だったグラスアリーナでしたが、桜飛が引っ張ってくれました。2走目で1落下の減点4で順位は4位。桜飛とは1年間コンビを組んで来ましたが、とても素晴らしい馬で自分をより大きく成長させてくれました。
 次に桜絆とコンビを組んだ馬場馬術競技! 一日目の予選で大学の四頭が全員決勝に上がることが出来ました。そして決勝競技の自由演技では完璧な演技は出来ませんでしたが、自分としては悔いの残らない演技をすることができ、6位になりました。日本大学は団体優勝! 個人は後輩の柿澤が取りました!

最後にイベカとの総合馬術競技! 自分の中で1番気合を入れていた馬です。調教審査では今までで1番の演技をすることが出来ました。野外では序盤でペースに乗れずタイム減点4! 余力審査でも1落下してしまい減点4で順位は5位と悔しい結果となってしまいました。
 しかし、三種目とも四年間でのすべてを出すことが出来たので満足しています。日本大学の主将を務めさせて頂き、三種目総合優勝が出来て本当に幸せです。この勝利は日頃しっかり教えてくださった、監督とコーチ陣、そして部員一同で勝ち取った勝利です。来年からも影ながら応援しているので日本大学の連覇の記録を伸ばしていってほしいです。本当に幸せな四年間でした。ありがとうございました。



 **3年 柿澤小夜子**

今回コンビを組んだ桜鶴は昨年のチャンピオンホース。乗り始めた頃から、この馬に乗って日本のタイトルを獲りたいととても強く思っていました。ずっと苦手だった馬場馬術を一から教えてくれた桜鶴は、私にとって偉大な先生であり、とても頼れるパートナーです。思い悩んだ日もたくさんありました。しかし、監督をはじめコーチやOB、部員達にたくさん支えられ、本番の全日本では自信をもって競技に望むことができました。今年1年間の集大成である全日本学生で、今までで1番の演技をすることができたこと、また桜鶴と共に優勝できたことは私にとってとても大きな財産であり、残りの学生生活にも生きてくると思います。
 また今回の全日本学生では、総合馬術で桜鶴に騎乗し、関東学生と同様に2位ととても悔しい結果となったうえに、桜鶴に騎乗した障害馬術では、チームの足を引っ張ってしまいました。まだまだ私には技術、根性、勝負強さなど足りない部分がたくさんあります。もう悔しい思いはしたくありません。これからの試合、『全戦全勝』を目標に精進していきたいです。

全日本学生賞典障害飛越競技 **桜鑽 12位**
 全日本学生賞典馬場馬術競技 **桜檜 優勝**
 全日本学生賞典総合馬術競技 **桜鶴 2位**
 全日本学生馬術女子選手権大会 **優勝**

ドーリーの ご飯ランキング

六会の寮では毎晩、藤沢市内の「ドーリー」というお店の井上さんがご飯を作りに来てくれます! 通称ドーリーのおじさんは日本大学陸上部のOB。お肉も野菜もたっぷり、馬術部員に必要なスタミナ満点の料理を作ってくれます。今回は部員全員にアンケートを取り、人気のメニューを聞いてみました!!



1位 **マーボー豆腐**
 ビリッと辛くて、ご飯が沢山進みます! すぐに完売してしまうので、皆必死です。



2位 **鳥の照り焼き**
 大きな鳥の唐揚げに、たっぷり甘いタレがかかっています。



3位 **豚味噌丼**
 見た目はちょっと素気ないですが、これがご飯に合んです!



ちなみにご飯は自分たちで炊きます。業務用の炊飯器で一回に15合程! 多い時は日に3~4回炊くこともあります。慣れてくると、測らなくてもおいしいご飯が炊けるようになったりして、沢山の練習も頑張ります!!



全日本学生賞典障害飛越競技 **桜春 3位** 
 全日本学生賞典総合馬術競技 **桜勝 3位**  **3年 木崎 翔太**

自身初となる全日本学生は、総合馬術競技では桜勝、また障害飛越競技では桜春で出場しました。正直障害飛越競技では、130cmのコースなど出場したことも回ったこともなく不安な気持ちでいっぱいでした。そんな中、コーチやOBの方々の温かい一言一言が自分の自信となりまた闘志を燃やすきっかけになりました。今回、3位にはなりましたが、コース走行中に、桜春に何度も助けられました。総合馬術競技に出場した桜勝での走行もまた、自分ももっと上手く乗っていたら優勝もあったと思います。不甲斐ない自分をいつも助けてくれた桜勝と桜春に本当に感謝しています。このような機会を与えてくださった関係者の皆様にお礼と感謝の気持ちを申し上げるとともに、歴史ある日本大学の馬達に騎乗し、走行できたことを誇りに思います。来年の全日本学生には、今年成し遂げられなかった障害、総合、馬場、この三競技での個人と団体の優勝、そして完全制覇することを目標にし、精一杯がんばりますので応援よろしくお願いします。



全日本学生賞典障害飛越競技 **桜俊 22位** 
 全日本学生賞典総合馬術競技 **桜恋 4位**  **3年 串間 宏充**

今回は自分にとって初めての全日本学生でした。
 日本大学は総合競技・馬場馬術競技で団体優勝、障害競技では2位。三種目総合優勝でき、最高の形で今年の全日本学生を終えられたと思います。自分が総合競技で騎乗した桜恋は、6歳の牝馬でこの馬も初めての全日本学生だったので、不安と期待が半分半分でした。結果は4位でしたが、馬場や野外走行において人も馬もまだまだ成長が必要だと感じる内容だったと思います。障害競技では桜俊で出場しました。桜俊は19歳の馬で、全日本学生で優勝した事もあるベテランの馬です。しかし初日、着水・1落で減点8となってしまいこの馬の良さを引き出せずに終わってしまいました。2日目は前日の反省を生かそうとしましたが、積極的に攻めて乗る事ができず4落減点16で22位となってしまいました。全日本学生で減点0で帰ってくるような人たちは皆、一つ一つの障害を大事にし、その中で攻めてコースを回ってこれるような人たちでした。
 自分に足りないのは技術以前に、そう言うところだと思います。来年は四年生になるので、最上級生として、自信をもって後輩たちを引っ張っていけるような先輩になりたいと思います。



全日本学生賞典総合馬術競技 **桜玄 5位**  **3年 初田 理奈**

まず初めに、全日本学生という大切な試合に出場させてくださった監督をはじめ、指導して下さったコーチの皆様、OBの方々、支えてくれた部員、頑張ってくれた桜玄にこの場をお借りして感謝申し上げます。
 振り返ってみると、選手として初めて全日本学生に臨み不安と緊張で精一杯だったと思います。特に決勝のキュアは、今までは戦う先輩方の馬付きをしてサポート側だった自分が夢に見た大舞台上で演技できることになんとも言えない感情でした。
 関東学生を終えて、全日本学生では同じような悔しい思いを絶対にしないと決めていました。
 しかし、関東よりも良い演技ができずこのような結果に終わってしまったことが本当に悔しいです。桜玄は、23歳にもかかわらずいつも真面目に私の指示に応じてくれる素晴らしいパートナーです。もっと馬の良いところを確実に発揮できるように、私自身が強くならなければならないと思います。この結果をしっかり受け止めて、来年は必ず勝てるよう日々の練習に励んでいこうと思います。

私たちに出来る社会貢献

日本大学馬術部では、普段触れ合う機会が少ない「馬」という動物を通じ、子供達への社会教育と健全教育を図る為に、市の事業の一環として近隣の子供達に施設を開放し、ふれあい乗馬を行っています。馬の特徴、接し方、馬術とはどんなスポーツなのかなどを教え、実際に乗ったり餌をあげたりします。最初は怖がっていた子供達も、一度乗ると「もっと乗りたい!」となることもあり、とても喜ばしい事です。この活動を通して馬術の良さを知ってもらい、日本の児童教育や、馬術普及に貢献していきたいです。

